

クライマックスが連続する短編集

お気に入り本紹介「007号の冒険」

(イアン・フレミング 著、井上一夫 訳)

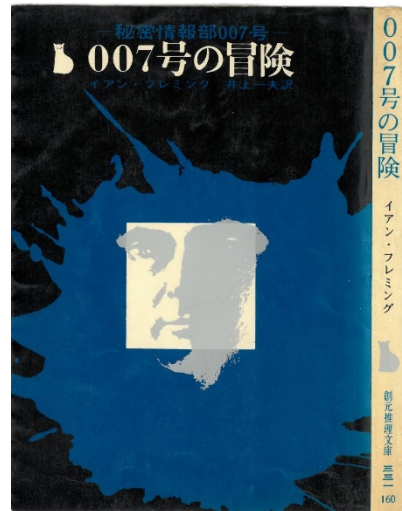
こんにちは、斎藤です。新春ですが、実は最近、70年代のイタリア映画にハマっています。70年代の空気感と、ハリウッド映画では見られないヨーロッパな風景が何とも魅力的なんです。

そこで今回は、ヨーロッパはイギリス発の人気スパイ小説「007号の冒険」を紹介します。そう、映画でお馴染みのジェームズ・ボンドが活躍する物語です。

とはいえ、これは短編集。パリ郊外を舞台にソ連の情報機関を壊滅させる「バラと拳銃」、ボンドがナチの残党を暗殺する任務に就く「読後焼却すべし」、麻薬ルートを追う「危険」など5編を楽しめます。

短編なので、2時間たっぷりのスケールを満喫する映画とは違います。違いますが、「バラと拳銃」は1985年の「007 美しき獲物たち」、「読後焼却すべし」は1981年の「007 ユア・アイズ・オンリー」の原作だそうです。映画を見ると、ほのかに原作の設定が残ってる、程度ですが。

くどいようですが短編なので、本のあとがきにも書いてありましたが、長編のクライマックスだけを楽しむような読み心地です。ですから、命懸けの任務を遂行するボンドの、ヒリヒリするような緊張、ヒヤリとするサスペンス、任務を成功させた時のスカっとする爽快感は、映画でのボンドの活躍を見るのと同じ。本当に自分がボンドになりきったような感覚を味わえますよ。



黒豆の効能

のどにいい黒豆

黒豆がのどに良いといわれる理由の1つに、黒豆に含まれるサポニンの存在があります。サポニンには喉などの粘膜を潤し、滑らかにする作用があるそうです。そのため、昔から黒豆の煮汁でうがいをするといわれています。

お客様の声



●女性のお客様よりいただきました

今まで1年に1～2回電話やファックスで申し込んでいました。以前届いた新聞を楽しみにしていたので、なぜ来ないかな？と思っていたら、たまたまインターネットで見つけ嬉しかったです。時代の流れになかなかついていけない今日この頃です。いつまでも美味しく安全な黒豆茶を作り続けてくださいね！

☆ 花咲新聞を楽しみにして頂いてありがとうございます！本年もご愛顧の程よろしく申し上げます。



花咲新聞



2020年
1月号



担当：斎藤



冬と言えばミカンですね。ミカンはビタミン豊富で風邪の予防にもなるって、誰かが言っていたような気がします。

新年あけましておめでとうございます。

今年も美味しいお茶づくりに励んで参りますので

変わらぬお引き立ての程、よろしくお願い申し上げます。

はな
さき